

## 後期基本計画 令和 3年度 施策方針書

政 策 : 02 健やかで笑顔にあふれるまち  
 基本施策 : 02 安心と希望のある生活への支援  
 施 策 : 01 要保護者等への各種支援

施策担当職・氏名 生活福祉課総括主査 下佐 貴宏

1. 施策の実現状況を明らかにする

(1) 施策の内容

生活に困窮した方に対して生活保護等によるセーフティネット施策を実施することで基本施策である安心と希望のある生活への支援の実現を図ります。

(2) 施策目標値の達成状況

No	この施策に関わる施策目標指標	基準値	上：戦略目標見込値／下：達成値				目標値	進捗状況
		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和4年度	進捗率(%)
1	暮らし 滝沢市はみんなが支えあうことで地域の課題を解決できる市だと思っている人の割合 単位 %	44.8	47.3 46.2	49.9 0	52.5 -	55 -	55 -	- 0.0
	単位							
	単位							

(3) 施策を構成する事務事業及び目標値の達成状況

No	事務事業名 事務事業目標指標	推移	令和元年度	令和2年度 (見込)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	4年後
1	11741 行旅死病人等取扱事業 身元不明又は葬祭を行う者がいない死亡人 単位 人	目標値 実績	1 0	1 0	1 -	1 -	1 -	1 -	1 -
2	11793 生活保護事業 生活保護受給世帯数 単位 世帯	目標値 実績	278 289	295 305	307 -	309 -	312 -	315 -	315 -
3	11794 中国残留邦人生活支援給付事業 支援給付受給世帯数 単位 世帯	目標値 実績	1 1	1 1	1 -	1 -	1 -	1 -	1 -
4	13018 生活保護総務事務 生活保護受給世帯数 単位 世帯	目標値 実績	278 289	295 305	307 -	309 -	312 -	315 -	315 -
	単位	目標値 実績							

## 後期基本計画 令和 3年度 施策方針書

政 策 : 02 健やかで笑顔にあふれるまち  
基本施策 : 02 安心と希望のある生活への支援  
施 策 : 01 要保護者等への各種支援

施策担当職・氏名 生活福祉課総括主査 下佐 貴宏

## 2. 施策の実現に向けての現状を認識する

## (1) 施策目標の進捗状況分析

生活に困窮している方が生活保護制度等を利用することにより、基本施策である安心と希望のある生活への支援の実現が図られています。

## (2) 施策の実現に影響する社会環境変化

- ・非正規雇用の増加、高齢化率の上昇、「血縁」や「地縁」の希薄化、孤立化など雇用環境や経済社会の構造的な変化などにより、誰もが生活困窮に至るリスクに直面しており、生活保護等のセーフティネット施策が必要不可欠です。
- ・生活保護法改正などの制度の見直しに対応して各事業を実施していく必要があります。
- ・新型コロナウイルス感染症の影響による就労収入減少又は喪失等により、要保護者等が多くなることによる生活保護費の増加が見込まれます。

## (3) 基本施策との関連性

要保護者等に対し、セーフティネット施策である生活保護制度を確実に適用し、安心と希望のある生活への支援が実現できるように図ります。

## 3. 施策の実現に向けての取り組みを決定する

## (1) 施策の達成（実現）に向けた基本計画内の取り組みと方針

要保護者等への施策を円滑に実施するため、生活保護運営体制の充実・強化をする必要があります。生活保護ケースワーカーの育成や相談援助技術向上を図り、庁内や庁外の関係機関との支援のネットワークを強化し、安心と希望のある生活への支援の実現を図ります。

## (2) 基本計画内の取り組みと方針のうち、令和 3年度の重点課題

生活保護ケースワーカーの研修機会を確保して相談援助技術向上を図り、関係機関との連携等により、体制を強化して安心と希望のある生活への支援の実現に向けて取り組みます。

## (3) 基本計画内方針及び令和 3年度重点課題に基づく優先順位の考え方

- ・生活保護総務事務、生活保護事業、中国残留邦人生活支援給付事業
- ・行旅死病人等取扱事業

